気象庁 Japan Meteorological Agency 大阪管区気象台

主な仕事の内容

採用後の処遇

配属・転勤：部署内異動も含めた人事異動の目安はおおむね2～3年です。本人の希望や適性、業務経験などにより、気象庁本庁（東京）や全国の気象官署への異動も可能です。

研修：入庁1年目の初任職員研修、2年目の気象技術総合研修（係員級）では、気象庁の業務に必要な知識を1から学ぶことができます。その後も様々な研修を通して幅広い分野の知識を習得することが可能です。

キャリアパスの例

地上観測	観測・予報業務	管理業務	係長級昇任	観測・予報業務	予報関連業務
松江 →	広島 →	大阪管区 →	彦根 →	高松 →	大阪管区
採用		5年目	10年目		15年目

先輩からのメッセージ

私は現在、広島地方気象台に所属しており、天気・大気現象の目視観測やアメダスの監視などを担当しています。時には県内各地にあるアメダス、気象レーダー、震度計など観測施設の点検に同行することもあります。まだ採用1年目のため覚えることが多く苦労することもありますが、自分の仕事が人々の日常を守ることにつながる、やりがいのある仕事だと思っています。みなさまと一緒に働ける日を楽しみにしています。（一般職（大卒）物理　令和5年採用）

各種パンフレット
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/index.html

職員採用情報
https://www.data.jma.go.jp/osaka/an-nai/saiyou.html

《問い合わせ先》 総務部 総務課 人事係
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-76
☎ 06-6949-6276 大阪合同庁舎第4号館